



# 氏家幼稚園だより

第12号

平成 28 年 4 月 8 日

平成 28 年度が始まりました。保護者の皆様、今年度もよろしくお願ひいたします。

## 内部評価を行い、いくつかの点で改善事項に取り組んでいます



年度末に内部評価を行い、教育課程を改善しました。いくつか新しい取り組みをしています。

左は領域「健康」での評価を受け、階段の右側通行を促すマークを取り付けたところです。自ら安全について判断し行動できる環境作りです。

また、領域「環境」の評価から、庭のビオトープを整備し、子どもたちが安全に自然と触れ合えるように整備をしました。

最初は先生と一緒に観察をするようにし、段階的に、自分で安全に気を付けて観察や遊びができるようにしていきます。ビ

オトープには金魚やフナが生息しています。教育課程上ではカエルの卵を育て、生態の変化を観察できるようにします。子どもがカタツムリなどを観察できるよう、新たにアジサイを3本植栽しました。



子どもたちがよく登る築山は冬の間養生していました。土が露出しているところには芝が回復する様子がないため、強そうな草を移植しました。踏まれても耐える強い芝の情報がありましたら教えてください。

これらの改善は、子どもたちが自ら考え思考判断する力を育てるために行う取り組みです。自分で考え、経験をしながらたくましい行動力を身に付けてほしいと願ひます。



## 始業式の朝

4月8日は始業式。期待とちょっとした緊張を抱えた子どもたちが登園してきました。

今日は、新しい友達や先生との出会い。土日挟んで、月曜日の朝、どんな気持ちで登園してくるのでしょうか。保護者の皆様には、子どもの外（幼稚園）での頑張りを認め、子どもの心の揺れに寄り添っていただければと思います。



年長 さっそくおりがみに取り掛かります



年中 初めての部屋 入り口でしばし観察し、心構えを作ります



年中 先生を心のよりどころにして、これまでの園生活を再現していこうとしています



年長 部屋は二階 新しい景色に見入ります



年中 先生が準備してくれていた魅力的な環境にかかわっていきます

